

坂下地域振興会だより

第28号 平成30年1月25日



新年のご挨拶

会長 正田 建二

明けましておめでとうございます。坂下地域振興会の皆様には、ご健勝にて初春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

平成29年度の事業も、地域住民の皆様のご支援ご協力を賜り、予定通り推進致しております。

尾原親水公園・市民農園の管理費は草刈り等の協力お礼として、およそ26万円を各地区及び協力団体に還元しました。

平成30年も坂下地域振興会は、地区の行事やグラウンドゴルフ大会等、地域間交流を推進する事業に取り組んでまいります。市が新たに平成29年度から立ち上げました、生活支援員制度の実施を目指し環境を整備して行きたく思っておりますので、会員皆様には今まで同様に変わらぬご支援ご協力をお願い致します。

最後に、皆様が本年もご健勝で、益々活躍されます事を役員一同心より念じて、坂下地域振興会の年頭のご挨拶とさせていただきます。

敬老会

平成29年10月21日(土)午後1時より向原生涯学習センターみらいにおいて向原地域敬老会が開催されました。

こばと園ぞう組園児による「こばと太鼓」、向原小学校6年生児童による「桜太鼓」、広島県民踊向原支部による民踊「一本の松」、正気流剣舞術 剣城会による剣舞「名槍日本号」、坂宮ノ下ドールダンスクラブによる人形踊り「きよしのズンドコ節」、向原フレンズオカリナによるオカリナ演奏「また君に恋してる」「旅愁」、安芸長田明神一座による芝居人情時代劇「もどり橋 時次郎」などが披露され、敬老会参加者270人の皆さんは楽しいひとときを過ごされました。



こばと園年長ぞう組による
『こばと太鼓』



向原小学校6年生児童による
「桜太鼓」



広島県民踊向原支部による
民踊「一本の松」



坂宮ノ下ドールダンスクラブによる
人形踊り「きよしのズンドコ節」



安芸長田明神一座による
芝居 人情時代劇「もどり橋 時次郎」



向原地域敬老会に参加された皆様
楽しいひとときを過ごしました。

三原往還のことなど

向原の古い主要道の一つに吉田・乃美へと通じる道があった。吉田からの道は戸島の八東戸で三次方面からの道と交わり、坂へ入ると「三原往還」は日南の山手を南北に走り坂市、千日から出口へと通る。そして「谷坂道」へと通じ、乃美を経て三原に至る。八東戸から坂市方面へ向けて「おおね」という地名がある。これは平地の分水界「泣き別れ」あたりの地名で日本海と瀬戸内海に分かれる大きな「ウネ」であるという意味で、「おおね」は坂では「大栄」、戸島では「負根」をあてる。鉄道ではそこにある踏切を「大畝」と書く。「おおうね」とは大きな分水界ということである。

向原駅の南東、「尾原」は着物などの原料となる麻（あさ、お）を作っていたことで「おわら」と言い、尾原の尾は麻（お）の当て字と記されている。またこの地に尾原池を作ったのは水不足でいつも干害を受けたことからだが、ここに池を作ることができたのは、このあたり一帯には粘土層があり水漏れを防ぐことができたからである。大正時代には付近に瓦工場があり瓦を造る粘土はこのあたり一帯の地底から採取されていた。

坂、国貞山八幡宮の鳥居前の「宮之下」、隣の「寺之下」へかけては坂市の在ったところで三原往還の一中心地であった。「千日」は奈良時代の昔、かじこ姫が千日の間薬湯を沸かして農民の病気を救おうとしたという伝説の地。「出口」は三篠川の上流の谷坂川が人家のある所に出た所の地名である。「出口」は普通、山地から平地に移る所につける地形の名である。「谷坂」は古くから吉田と瀬戸内海沿岸を結ぶ主要な交通路だった。豊栄町別府、乃美の市さらに竹原、三原方面と人馬や物資が交流していた。戦国時代、毛利氏と小早川氏を結ぶ道でもあった。

(向原町誌より抜粋)

輪投げ大会

平成29年10月22日(日)に輪投げ大会が開催されました。当日はあいにく悪天候となり、本来実施予定でありましたグラウンドゴルフ大会から急遽、輪投げ大会に変更になりました。会場も向原運動広場から向原生涯学習センターみらいへ変更となりましたが、46人の方にご参加頂き輪投げ大会を開催することができました。

開催にあたっては多くの方々のご協力を頂きました。誠にありがとうございました。

結果はつぎのとおりです。

【団体の部】

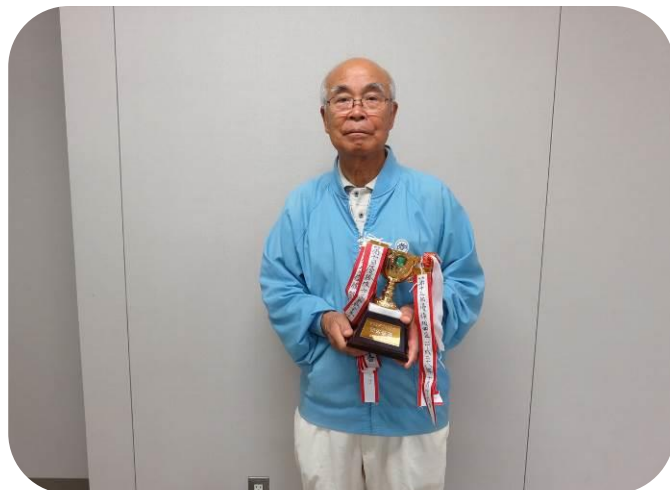
優勝：4区

【個人の部】

優勝：児玉 洋一さん（4区）

2位：山崎 正登さん（4区）

3位：建部 護さん（6区）



団体優勝のカップを手にする4区の土屋さん



2位：山崎さん 優勝：児玉さん 3位：建部さん



参加者の皆さん。気合入ってます！



ムム・・思ったよりもムズカシイ！



これは決まった！

編集後記

あけましておめでとうございます。
今年はいぬ年。皆様に良い事、ワン
さかありますように。本年もどうぞ
よろしくお願い致します。

【広報委員会】

小野	博明	望月	靖通
桃井	千春	井上	優子
大下	幹成		